DATASHEET

FireCloud Total Access

リモートユーザーとハイブリッドアクセスを保護

今日のハイブリッドのワークスペースではVPN保護だけでは不十分です。従業員はクラウドアプリケーション、SaaS、および社内アプリ、データベース、開発環境などのプライベートリソースへの安全で信頼性の高いアクセスを必要としています。

FireCloud Total Accessは、クラウド経由で提供されるセキュリティサービスであり、サービスとしてのファイアウォール（FWaaS）、セキュアWebゲートウェイ（SWG）、仮想プライベートネットワーク（VPN）、ゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）を統合し、リモートユーザーをインターネットベースの攻撃から保護するとともに、ハイブリッドのリソースへの安全なアクセスを確保します。

FireCloud Total Accessは、ウォッチガードのゼロトラストフレームワークの一環として、リモートワーク、出張中、またはオフィス内で働くすべてのユーザーに対し、場所を問わずエンタープライズレベルの保護機能を提供します。

包括的なハイブリッドセキュリティ

FireCloud Total Accessは、従来は企業の境界内に限定されていたエンタープライズグレードの保護機能を、リモートワーカーやプライベートアプリへのアクセスに直接拡張することができます。これにはURLフィルタリング、侵入防止、DNSセキュリティ、高度なマルウェア検知、および適切なユーザー、デバイス、アプリケーションのみにアクセスを許可するアイデンティティベースのZTNA制御が含まれます。

セキュリティのコアサービス

ゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）

- アプリケーションレベルの制御とセッションごとのアクセス
- アイデンティティおよびデバイスベースの信頼性検証
- 水平移動リスクを排除

サービスとしてのファイアウォール（FWaaS）

- 侵入防止（IPS）
- ゲートウェイアンチウイルスとボットネット検知
- クラウドサンドボックス（APT Blocker）
- TLSインスペクションとDNSフィルタリング

セキュアWebゲートウェイウェイ

- URLフィルタリング（WebBlocker）
- アプリケーション制御とリスキーなアプリをブロック

VPNサービス

- レガシーおよびカスタムアプリケーション向けの暗号化トンネル
- 従来のVPNが必要な場所へのリモートワーカーアクセス

統合型セキュリティ管理

- リモートワーカーの保護、VPN、ZTNAの可視化向けのクラウドの集中コンソール
- ポリシー、レポーティング、脅威インテリジェンスの一元化

FireCloud Total Accessの主な特長

- **リモートワーカーを保護**
  クラウド経由で提供されるセキュリティサービスにより、フィッシング、ランサムウェア、悪意のあるWebサイトなどのインターネット上の脅威からユーザーを保護します。
- **プライベートアプリへのゼロトラスアクセス**
  レガシーVPNの乱立に依存することなく、内部リソースおよびSaaSリソースへの、アイデンティティベースおよびセッション単位のアクセスを提供します。
- **統合型セキュリティ管理**
  リモートワーカーの保護、VPNサービス、ZTNAの可視化を単一のクラウド管理プラットフォームに統合し、運用を簡素化します。
- **インターネットアクセスを保護**
  リモート従業員のインターネットアクセスを制御し、コンプライアンスを強化するとともに、Webベースの攻撃から保護します。
- **一貫したグローバルエクスペリエンス**
  ウォッチガードのクラウド管理型ポイントオブプレゼンス（PoP）を通じて、場所を問わない安全かつシームレスなアクセスを確保します。

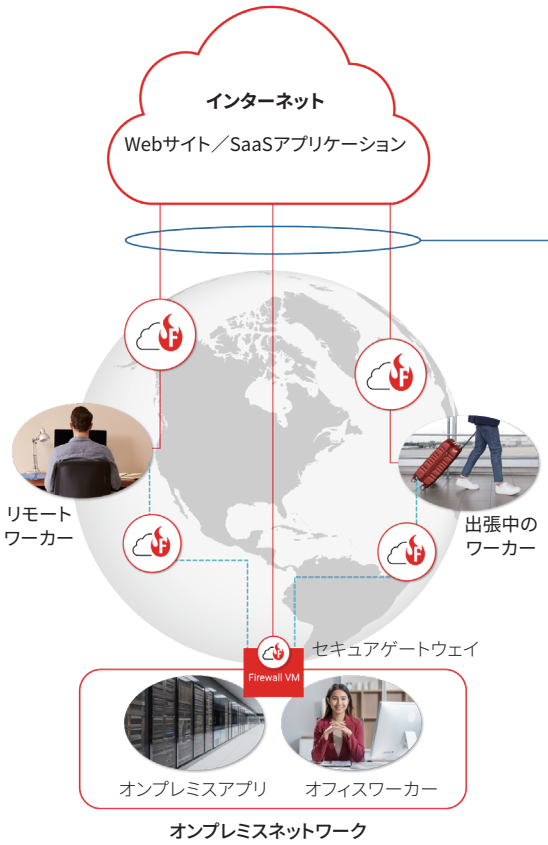
ユースケース

リモートワークフォースセキュリティ
接続場所を問わず、ユーザーをインターネット経由の攻撃から保護

コンプライアンスの強制適用
最小権限アクセスと監査可能な制御を実施

ハイブリッドアクセス
SaaSと社内アプリケーションの両方への安全なユーザー接続を実現

MSPサービスデリバリ
WatchGuard Cloudのシングルプラットフォームから、マルチテナントのマネージドアクセスと保護機能を提供



Webサイトおよびクラウドアプリへのユーザートラフィックを監視／制御

オンプレミスリソースへのゼロトラストトラフィックを監視、制御、保護

FireCloud Total Access

- グローバルポイントオブプレゼンス（PoP）の実行ポイント
- サービスとしてのファイアウォール（FWaaS）
- セキュアWebゲートウェイ（SWG）
- 統合型VPN
- ゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）
- 強力なアイデンティティ／デバイス検証
- 統合型VPN
- 統合型MFA／アイデンティティ制御
- セキュアゲートウェイ（ネットワークアクセス）

WatchGuard Cloud

- **ユーザー認証**
  - 接続マネージャ
  - アイデンティティプロバイダ（IdP）
- **管理サービス**
  - 共通ポリシー／設定
  - 容易な設定ウィザード
  - IdP向けSAML連携またはローカルアカウント設定
  - 一元プラットフォーム：ネットセキュリティ、アイデンティティ、エンドポイント

ウォッチガードについて

WatchGuard® Technologies, Inc.は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッチガードのUnified Security Platform®（統合型セキュリティプラットフォーム）は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダと提携しており、25万社以上の顧客を保護しています。ウォッチガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュアWi-Fiで構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快さと制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な5つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィスを構えています。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。詳細はhttps://www.watchguard.co.jpをご覧下さい。

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社 〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 BPR プレイス神谷町5階
TEL：03-5797-7205 Email：jpnsales@watchguard.com www.watchguard.co.jp